

小林小児科を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、受付までお申し出下さい。

研究課題名 (研究番号)	ヒトアデノウイルスの疫学的研究(遺伝子型分析) (日本医師会 30-6-1) エンテロウイルスの疫学的研究(遺伝子型分析) (日本医師会 30-6-1) ウイルス性胃腸炎の原因ウイルスの分析および疫学的研究(日大医 29-9-1)
当院の研究責任者	院長 小林 正明
他の研究機関および 各施設の研究責任者	国立感染症研究所感染症疫学センター 藤本嗣人先生 日本大学医学部病態病理学系微生物学分野 牛島廣治先生
本研究の目的	アデノウイルス、エンテロウイルスおよび胃腸炎ウイルスの動向を把握し、ワクチン 開発や感染症対策のためのデータを蓄積する。
調査データ該当期間	2018年1月以降
研究の方法	① 対象となる患者様 2018年1月以後アデノウイルス感染症、ヘルパンギーナ、手足口病あるいはウイルス性胃腸炎と診断された方 ② 利用する情報 診療録、患者背景(年齢、性別、ワクチン歴)、臨床症状(発熱、咳、咽頭痛、鼻汁、嘔吐、下痢、発疹など)、血液・尿検査結果、治療経過 ③ 採取する検体 咽頭拭い液、鼻腔拭い液、糞便、涙液、唾液など。 ④ 分析方法(PT-PCR法およびシーケンス法による) 共同研究期間におけるウイルスの遺伝子解析 分析にてアデノウイルス遺伝子型、コクサッキーウイルスA群遺伝子型、エンテロウイルス遺伝子型、ロタウイルス遺伝子型、ノロウイルス遺伝子型、サポウイルス遺伝子型、ヒトパレコウイルス遺伝子型、腸管アデノウイルス遺伝子型、アストロウイルス遺伝子型、ヒトボカウイルス遺伝子型他。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除します。 また研究成果を学会等で発表する可能性がありますが、その際も患者様を特定できる個人情報については利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。

以上、文責 小林小児科院長 小林 正明